

平成 28 年度第 4 回
千葉市社会福祉審議会高齢者福祉・介護保険専門分科会
あんしんケアセンター等運営部会 議事録

- 1 日 時 平成 28 年 12 月 16 日 (金) 午後 7 時～午後 8 時 10 分
2 場 所 千葉中央コミュニティセンター 8 階千鳥・海鷗
3 出席者 (委 員) 畔上加代子、合江みゆき、砂川豊、高野喜久雄、土屋稔
中村龍一、西尾孝司、福留浩子、松崎泰子、綿貫登美子
(委員 14 名うち 10 名出席) (敬称略)
(事務局) 高齢障害部長、高齢福祉課長、地域包括ケア推進課長、介護保険課長、
地域包括ケア推進課長補佐 他 5 名

4 議 題

- (1) 平成 29 年度千葉市あんしんケアセンター運営方針 (案) について
(2) 【非公開】平成 29 年度千葉市あんしんケアセンター増設に係る二次募集について【報告】
(3) 【非公開】平成 29 年度千葉市あんしんケアセンター増設に係る開設予定地の変更について【報告】

5 議事の概要

議事に先立ち、会議の議題 (2) 及び (3) は非公開、であることを確認した。

- (1) 平成 29 年度千葉市あんしんケアセンター運営方針 (案) について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
(2) 平成 29 年度千葉市あんしんケアセンター増設に係る二次募集について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
(3) 平成 29 年度千葉市あんしんケアセンター増設に係る開設予定地の変更について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。

6 会議経過

松崎部会長	<p>議事に先立ち、事務局より会議は議題 2 及び議題 3 が非公開であることを確認し、その後、部会長が議長となり議事を進行した。</p> <p>～議題 1 公開議事～ (富田地域包括ケア推進課長より、議題 1、「平成 29 年度千葉市あんしんケアセンター運営方針 (案)」について、資料に基づき説明を行った)</p> <p>～質疑応答～</p> <p>制度の改正に対応するという側面と、市の役割を明確にしたとのお話がありました。スタンダードな形で運営方針を示していると思います。ヒアリング調査を行って理解力と具体的な専門性、力量を含めて見させていただき、各センターの違いを感じました。理念や運営方針は市が示し、そこに到達していないセンターがあるとも感じま</p>
-------	--

富田地域包括ケア推進課長	<p>した。</p> <p>また総合事業に移行することで、主任ケアマネジャーの専門性がすごく求められてくると思いますので、そのあたりの支援を必要になってくると思います。</p> <p>地域ケア会議については、あんしんケアセンターによって受け止め方に違いが出てきていると感じます。やり方が不適切なのではとも感じてしまう個所もありました。あんしんケアセンターが行う地域ケア会議は国も重要視をしている部分でもあると思います。</p> <p>地域ケア会議につきましては、確かにあんしんケアセンターによって開催回数、頻度、内容にも差異が生じていると認識をしております。先ほどご紹介をいたしました地域ケア会議の中で、医療介護の専門職による多職種連携会議は市と在宅医療推進連絡協議会が主導し、形になってきたと感じております。その他の地域ケア会議におきましても、きちんと参画をしながら後方支援の体制も構築していけるよう動いておりますので、活用しながら進めていきたいと思っております。今回の運営方針にお示しをさせていただきますのは必要最低限のことであり、地域ケア会議を開催しなければならないということをお示した形でございます。</p> <p>また、会議の名称につきましては、目的にかなった名称を付けていこうと、整理を始めております。あんしんケアセンターにもわかりやすくお示しをしながら、進めていきたいと思っております。</p>
西尾委員	<p>運営方針の中にアウトリーチを行っていかなくてはいけないというように、気合の入れ方を記載するのも良いと思っております。</p>
福留委員	<p>今回の運営方針では、「あんしんケアセンターは」というように主語になってきているのは大きなポイントであると感じます。</p> <p>地域の中で起きていることを、聞くだけではなく出向いていき、対象者を含めた地域の状況をわかったうえで、対象者にどのような支援を行っていくのか考えていく必要があると思っておりますので、受け身ではいけないし、積極的に地域に出向いて行かなければいけないと感じました。その視点を、あんしんケアセンターには求めていきたいと感じました。</p>
綿貫委員	<p>運営方針においては、目玉になるものが見えてこないと感じました。例えば、一人暮らしの高齢者が増えてくるといった状況において、すべての一人暮らし世帯の把握をしていくとか、そういう千葉市としての取り組みがあっても良いのかなと思えました。</p>
松崎部会長	<p>市の役割について、後方支援という部分が明確に記載されておりますので、あんしんケアセンターにとっては、市が後方支援をしてくれるということで、信頼関係が築</p>

<p>畔上委員</p>	<p>けていければいいのかと思います。</p> <p>市の役割かどうかわかりませんが、読売新聞に掲載されている老々介護の事例でこういったことが地域で起こっています。あんしんケアセンターに相談をして事なきを得たというケースはありません。もう少し早く、あんしんケアセンターが関わっていれば防げた事例が多くあると思います。入口の段階で殺人や虐待が起こらないようにするためには、地域に出かけて行って地域の中を整理しなければいけないと思います。</p> <p>読売新聞の連載を読んでいると悲しくなってしまう、事件を起こした方は留置場にいらっしゃいますが、98歳の方で、お会いして胸痛くなりました。事件になる前にこの方をケアすることができたのではないかと感じます。これを見るとあんしんケアセンターの役割が果たされておりませんので、迅速に対応することが大切であると感じます。</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>専門職であれば命のリスクを感じ取る能力が必要で、そのあたりが不十分であると感じました。ヒアリング調査においても、そんな姿勢で良いのかと不安になってしまった場面もありました。ベテランのあんしんケアセンターにおいても、そのようなことが見られたので、地域の民生委員さんとの連携も必要になると思いますし、あんしんケアセンターの専門性を高める必要もあると思いました。</p>
<p>土屋副部会長</p>	<p>社会福祉協議会においては、民生委員の事務局を預かっておりますので、そのあたりの強化を進めたいと思います。</p> <p>ご存知のとおり民生委員はこの12月に一斉改選があり、民生委員の方と話をすると、地域の住民は、誰が自分の地域の民生委員かわからない状況で、民生委員が3年間活動し顔なじみになると一斉改選でお辞めになってしまうので、もう少しあんしんケアセンターと協力して、民生委員のパワーを高められるよう工夫をしていきたいと思っています。</p>
<p>福留委員</p>	<p>民生委員の話の続きで、民生委員が改選されたときに行政でどういったことを行うかということ、担当部署ごとの説明会がありまして、全体での説明会と地域単位での説明会があります。地域単位での説明会では膝を突き合わせる関係で色々な話が見えてきます。私は保健師ですので健康管理の立場で、0歳から高齢者までの地域における課題を話しながら理解を深め、何かあったらご一緒させていただくスタンスで動いておりました。やはり出向かないと関係性は築けないと感じます。</p> <p>また住民運営の通いの場においては、一次予防の中で重点的に力を入れようとしていますが、民生委員も力になると思います。歩いて行ける範囲での通いの場の作り方においては、空間を確保でき、歩いて行ける範囲で民生委員をはじめとするサポーターがいるのかりサーチすることは、あんしんケアセンターにお任せしていいのか、それ含め後方支援としての市の役割も大切であると思います。通いの場のイメージが進ん</p>

富田地域包括ケア推進課長	<p>でいるのか感想を述べさせていただきました。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>運営方針の中にも「歩いて行ける」ということを記載させていただきましたが、地域の皆様と意見交換をさせていただく機会が増えまして、町内会館を持ってらっしゃる所はごく僅かで、ご自宅を開放していたり、空き家を使わせてくれたら助かるといったお話をいただきましたり、公民館を定期的に使いたいといったご意見をいただき、関係部署もそれぞれに違っておりますので、そういったところと話をしております。あんしんケアセンターも一緒に地域づくりという面においても携わっておりますが、あんしんケアセンターだけでは到底できませんので、生活支援コーディネーター各区に2名ずつおりますが、大変ご活躍をいただき、地域で提供されている介護予防や健康作り、生活支援という取り組みは340ほど拾い上げワムネットにて公表を行っております。そちらについては紙ベースで情報提供できないか等、様々な取り組みを進めている状況でございます。歩いて行ける範囲で活動を広げていくのは難しいことではありますが、立ち上がって徐々に出来上がりつつある地域もありますので、そういった情報を地域ケア会議などで共有し、広げていければと思います。</p>
松崎部会長	<p>確か千葉市で特別養護老人ホームを新設するとき、地域交流スペースについての補助金を出していると思いますが、それが地域交流という形で色々な通いの場として活用されているかという、週に1回程度使っているレベルであると思いますので、地域の人が自由に出入りできるスペースであるという認識を地域住民が持っていないと思います。</p>
富田地域包括ケア推進課長	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>老人施設に限らず、デイサービスの事業所や小規模多機能など、地域に開放していただき認知的カフェを開いてくださるところもあります。また、金融機関の公共スペースを無料で貸し出すといった取り組みも増えてきました。</p> <p>先日、若葉区の地域ケア会議では学習塾を行っている30代の方が、是非活用してくださいとのお話もいただいております。本当に様々な資源に溢れていると感じますし、社会福祉法人の皆様方にも地域貢献として、非常に取り組み意識が高まっておりますので、そういったところを活用しながら進めていきたいと思っております。</p> <p>また、あんしんケアセンターや、保健福祉センターを含めた市の役割も強く感じますので、運営方針にも記載のありますとおり、連携をして地域に出ていくことを務めていきたいと思っております。待っているのではなく、地域に出ていくといったアウトリーチの部分を明確にしていきたいと思っております。運営方針を修正したものをご覧頂く際には、松崎部会長様にご了解をいただく形でよろしいでしょうか。</p>
松崎部会長	<p>運営方針の追加及び修正につきましては、市の役割を含めてお話をいただき、ご意</p>

見を頂戴いたしましたが、訂正箇所については、私と市のほうでやり取りを行いたい
と思います。

～議題2 非公開議事～

・・・非公開のため、発言内容も非公開・・・

～議題3 非公開議事～

・・・非公開のため、発言内容も非公開・・・